

令和7年度 長崎県立鳴滝高等学校 夜間部学校評価表（自己評価）

4：十分達成している 3：おおむね達成している 2：どちらかという達成されていない 1：ほとんど達成されていない

分野	評価項目	目標・具体的方策	R5	R6	R7
学校経営	方針・努力目標	学校の実態に即した努力目標を設定し、教師間の理解の下に、目標の具現化を図る。	3.3	3.4	3.5
		1 自校の教育課題や生徒の実態を踏まえた、適切な目標を設定する。	3.6	3.4	3.7
		2 教育方針や重点目標を、生徒・保護者に対して、様々な機会を通して明確に示す。	3.2	3.3	3.3
		3 努力目標や重点目標に沿って、それぞれの学年に応じて目標の実現を図る。	3.3	3.3	3.4
組織運営	校務分掌	各分掌・学年次及び各自の役割を認識し、適切に仕事を処理する。	3.6	3.6	3.5
		4 分掌・学年・教科等の役割分担と連絡調整を行い、学校全体の業務を円滑に行う。	3.6	3.6	3.5
	各種委員会	各種委員会を適切に設置し、その活動の効率化と活性化を図る。	3.3	3.3	3.5
		5 各種委員会での話し合いの結果を、教育活動や学校経営に生かす。	3.3	3.3	3.5
	校内研修	計画的・組織的に研修を行い、職員の意識を高揚させる。	3.4	3.7	3.6
		6 生徒の実態や本校の教育課題を踏まえ、全職員参加による校内研修を行う。	3.4	3.7	3.6
教育活動	教育課程と単位修得	単位制の特徴を生かした教育課程を編成して、生徒への資料提供と適切な指導を行う。	3.4	3.6	3.7
		7 HR担任と連携し、全校生徒の単位修得状況を把握・管理する。	3.5	3.7	3.7
		8 ガイダンス指導を行うことにより、生徒の次年度の受講科目決定に寄与する。	3.4	3.6	3.7
		9 定通併修・高校卒業程度認定試験等の案内や受験指導を行う。	3.3	3.5	3.7
	教科指導	生徒の学習意欲の喚起、基礎学力の充実を図る。	3.3	3.3	3.5
		10 学校行事等の時間配当に工夫を行い、授業時間の確保に努める。	3.6	3.6	3.7
		11 基礎学力の充実を図るため、教科指導の組織的な研修を行う。	3.5	3.1	3.3
	生徒指導	生徒が安心して登校し、お互いを高めあう好ましい友人関係の形成に努める。	3.4	3.5	3.5
		12 登下校指導や集会・HR指導等で、生徒の様子を把握し、指導の充実を図る。	3.6	3.8	3.8
		13 学年・学級担任との連携を密にし、個にあった指導を徹底する。	3.5	3.5	3.4
		14 授業時や集会時を中心に、携帯電話をはじめとするマナー指導の徹底を図る。	3.3	3.5	3.4
		15 HRの充実と掃除の指導を徹底する。	3.3	3.3	3.4
		16 校内外の巡視を定期的実施し、指導の強化を図る。	3.5	3.5	3.6
		17 家庭や地域との連携を密にし、迅速な対応に努める。	3.5	3.5	3.4
	健康・安全教育	健康・安全な生活を送るための指導を行う。	3.5	3.6	3.7
		18 健康診断を受けることにより、自分の健康状態を把握させ、健康管理の意識を高める。	3.5	3.6	3.7
		19 心身の健康に関する知識や情報を正確に伝える。	3.5	3.6	3.7
		20 いじめ調査や困り感調査などを通じ、改善のための対応を迅速に行っている。	3.5	3.6	3.7
		21 相談部や担任との連携を図り、学校生活に適應できるように支援する。	3.4	3.6	3.5
	進路指導	個々に応じた進路指導を推進する。	3.3	3.4	3.6
		22 休業中に学習会を設定し、生徒に積極的な参加を働きかける。	3.3	3.3	3.8
		23 面談などで、生徒と保護者と担任との共通理解に基づいた進路指導を支援する。	3.5	3.7	3.8
		24 生徒が必要な情報を手に入れられるように、進路室の開放と環境整備を進めていく。	3.4	3.5	3.7
		25 定期的に進路通信を発行し、進路探究の機会を継続的に提供する。	2.8	2.9	3.1
	教育環境	情報インフラの設備充実	パソコン等を活用し、校務処理等を適切に行う。	3.3	3.4
26 職員室内のコンピュータや周辺機器の環境整備を行う。			3.3	3.4	3.6
27 図書・参考資料・各種メディアを充実させ、授業で利用しやすい環境を作る。			3.3	3.3	3.6
施設設備の管理		学校教育活動が円滑に行える環境作りに努める。	3.6	3.7	3.6
	28 生徒の安全確保・学校の安全徹底のため、施設・設備の点検や計画的整備に努める。	3.6	3.7	3.6	
開かれた学校	PTA活動	PTA活動を活性化させ、積極的な活動を図る。	3.2	3.4	3.4
		29 PTA理事役員との連携を深め、PTA総会等の出席者数の向上に努める。	3.2	3.4	3.4
	外部講師の招へい	外部講師を積極的に活用する。	3.4	3.5	3.6
		30 総合学習やLHRでの進路ガイダンス・講演会等を通じ、生徒の職業観を育てていく。	3.4	3.5	3.6
	情報提供	学校方針や教育活動、学校評価の結果などの情報を保護者・地域などへ積極的に提供する。	3.4	3.6	3.6
31 分かりやすい夜間部ホームページ作成を行う。		3.4	3.6	3.6	